

## ExacTrac®システムを用いた皮膚マーカーレス乳房照射のセットアップ方法の 開発に関する情報公開

### 1. 研究の対象

トヨタ記念にて TrueBeam (Varian Medical Systems, Palo Alto, CA, USA) による乳温  
存術後照射を開始した 2018 年 3 月 7 日より 2020 年 1 月 16 日の期間に、乳房部分切除  
の乳房温存術後照射を行った患者

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### <研究の目的>

ExacTrac®を用いて皮膚の印を必要としない乳房照射のセットアップ方法を確立し、その照  
射精度を証明する。

#### <研究期間>

実施承認日～令和 5 年 3 月 31 日

#### <研究方法>

対象期間に乳房温存術後照射を行った患者の X 線ビームデータを利用して研究を行う。ト  
ヨタ記念病院の放射線治療では、全ての患者にて治療中に患者を透過した後の治療用 X 線  
ビームを EPID※にて取得している。この治療用 X 線ビームから作成されたデジタル画像を、  
治療計画装置からあらかじめ予測される積算線量デジタル画像と比較を行い、治療計画  
通りに放射線治療が行われているかどうかを解析する。

※EPID：治療用 X 線ビームによるポータルイメージをデジタル画像として確認できる装置  
である。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 被験者の照射情報（年齢、放射線治療実施期間、照射線量）
- ・ 治療計画装置 Eclipse treatment planning station (version13.6, Varian Medical  
Systems, Inc., Palo Alto, CA) の治療計画情報
- ・ 放射線治療中に患者を透過した後の治療用 X 線ビームから作成された線量積算デジ  
タル画像

### 4. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 小森 雅孝

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 丹羽 まい子

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 小森研究室

名古屋市東区大幸南1-1-20

TEL/FAX : 052-719-1585/052-719-1586

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 小森 雅孝

研究担当者：名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 丹羽 まい子